



東刈谷小だより

令和6年10月3日（木）No. 21

校訓:「ひ」人のために尽くそう 「が」学習に真剣に取り組もう 「し」心身を鍛えよう

<http://www.city.kariya.lg.jp/school/higashis/higasik.html>



4・5・6年生 福祉実践教室

障がいへの理解を深めました



段差を乗り越えるのに苦労する子どもたち

9月20日、4・5・6年生は、社会福祉協議会の皆様に協力していただき、福祉実践教室を開催しました。4年生は認知症理解、5年生は車椅子、6年生は手話を学びました。

子どもたちは「驚かせない、急がせない、プライドを傷つけないなどのポイントを守って、認知症の人を助けてあげたいと思いました」「車椅子は意外と重かったです。特に段差を通るのが大変でした。今日は車椅子の経験ができて、とても良かったです」「初めて手話を学びました。日常生活で使える、おはよう、ありがとう、ごめんなさいなどの手話を教えてもらったので、障がいをもった人たちを助けたいと思いました」と感想を教えてくださいました。

たてわり活動

6年生のリーダーシップが光ります

9月24日、たてわり活動を実施しました。全校が22のチームに分かれ、6年生

が企画運営を担当しました。運動場ではけいどろや当て鬼、室内ではいす取りゲームやジェスチャーゲームなどを行いました。

活動を終えた6年生は「高学年は左手で投げるなどのハンディをつけたドッジボールだったので、1年生から6年生までみんなで楽しむことができました」「フラフープじゃんけんを1年生が楽しいと言ってくれたのでとてもうれしかったです」と活



楽しく過ごせました

動を振り返っていました。リーダーとしての自覚が育っていて、頼もしく思いました。

3年生 校外学習

バスで刈谷市内を見学しました

9月25日、3年生は社会科学習の一環として、給食センターやハイウェイオアシスなどを見学しました。

見学を終えた子どもたちは「給食センターの方は『おいしく食べてほしい』という気持ちで作っていることが分かったので、ありがとうございますの気持ちで給食を食べたいと思いました」「観覧車から北部全体を見て、ため池が多いことが分かりました。南部は水田が多かったです」と学んだことを教えてくださいました。



大鍋を体験しました